修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　前田　寛
〒101 東京都千代田区
西神田2-8-7（幅ビル）
☎03(3262) 2426・2932
振替（東京）6 —36337

修学旅行は、学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行う学校教育上極めて重要な行事である。
従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた責務でもある。
（財団法人　全国修学旅行研究協会の趣意書から）

関東・東海・近畿 公立中学校の修学旅行連合

平成五年度の輸送計画を決定

平成五年度の中学校連合体修学旅行については、昨年十一月の関東を皮切りに、東海、近畿の両地区でも相次いで輸送計画を決定、発表の運びとなった。各地区とも、学校数はほぼ変わらないが、生徒数減少のため、列車の運行期間短縮と一日当たり学校数増加が顕著になり、一校一館希望による宿舎確保が問題となってきた。なお、平成五年度は東海道新幹線「のぞみ号」増発に伴うダイヤの大改正が予定されている。

関東地区中学校修学旅行委

関東地区公立中学校修学旅行委員会（井桁孝会長・習志野市立第一中学校長）は、各連合体のトップを切って、昨年十一月末、平成五年度の輸送計画を発表した。

学校数は八百五校、人員は一七〇、二八九人となり、平成四年度に比べ、九、五二二人減少した。方面別では関西七八三校・一六五、〇四四人、東北二二校・五、二四五人で、東北方面の減少が目立つ。

宿舎不足は東京、長崎など関東の中学校には無関係の地区の現象であったが、最近は京都地区でもその傾向が現れており、出発日が修学旅行ピークの時期に当たる学校は、一校一館主義の見直し、コースの検討が望まれる。

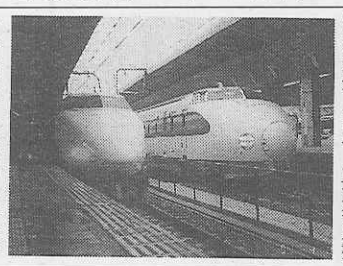
出発日は、関西方面が四月十三日から七月七日まで（ゴールデンウィークを除く）、東北方面が五月二十一日から二十七日までとなる。

東海三県中学校修学旅行委

東海三県中学校修学旅行委員会（中嶋春雄委員長・安城市立安城北中学校長）は、一月二十一日名古屋ターミナルホテルにおいて、中嶋委員長ほか愛知・岐阜・三重各県委員十六名、JR東海運輸営業部小林部長・伊藤課長ほか五名で平成三年度第四回委員会を開催した。

主な議事は、平成三年度修学旅行終了に伴う利用概況報告と、平成五年度修学旅行輸送計画の審議で、去る十一月十一日、JR東海との会議で決められた日割・列車別定員等を踏まえて、各県が作成した計画案について検討し、連合輸送計画を最終決定した。

春季は、一日当たりこだま専用便二本、定期便三本、ひかり一本、こまどり一本。秋季はこだま専用便一本とし



新幹線で安全快適な修学旅行

時言

実態に即した修学旅行計画を

編集委員　北條　直樹

そろそろ梅だよりも聞かれる今日このごろ、中学校では、二年生の生徒たちが修学旅行委員会を組織し、春に迫った修学旅行の準備に夢を膨らませている。

生徒の修学旅行委員会には、当然のことではあるが、教師の適切な指導が要求される。その際、教育論が基底になることは言うまでもない。厳密に言えば、特別活動の趣旨に則するとともに、百年余りの歴史をもつ修学旅行の伝統と意義に則し、かつ現代的であり、各学校の生徒の実態に即した個性的なものでなくてはならない。

修学旅行は、「平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積む」（学習指導要領）ものである。全修協の調査によると、学校によっては、自然に親しむことを主眼にするものもあるし、文化財に親しむことを中心に据えたり、集団生活の在り方を重んじるものもある。生徒の自主性の伸長という特別活動の本旨に沿って、方法として班別自主活動をとったり、今回の教育課程の改訂で重視された体験学習に力点を置く場合もある。

しかし、それらの教育論を踏まえた上で、留意しなければならないことは、生徒の実態の把握である。修学旅行の主人公は生徒であり、修学旅行が学校教育の中でユニークで掛け替えのないものであることを考えるとき、生徒の実態に即することは極めて大切である。

その際、学校の特色と生徒側の要望をどう生かすかという二つのことが課題として挙がる。生徒の実態は、都市や農漁村、更には気候・風土など生活環境の違いや、一、二年と積み上げてきた学校の全教育体系によっても異なるものである。理論的にいえば、特別活動の「自然・文化・集団生活の在り方」すべてを網羅する総合的な修学旅行が望ましいが、調査にも示されたように、日常の教育活動との関連も考えて、そのいずれかに主眼をおき、計画を練ることも大切である。そこにこそ学校独自の特色が生かされることになる。

次に、修学旅行で生徒の要望をいかに生かすかというとき、今一つ忘れてはならないのは、「楽しい豊かな集団活動を通して」集団生活を向上させるとともに、修学旅行が「生涯の楽しい思い出となる」（指導書）ということである。つまり、生徒にとって、修学旅行は学校生活の中で最も楽しい学校行事なのである。

生徒にとって楽しいはずの修学旅行に生徒不在の教育論だけで対処するとすれば、修学旅行の教育的意義は失われてしまう。昼の見学先、夜のレクリエーションの集いなど、生徒たちは、楽しくするためにいろいろな要望をもっている。生徒側の要望は多種多様であり、もちろんそれらを教育的な土俵に立ってふるいにかけることは必要であり、まして生徒におもねるようなことは厳に戒めなければならない。しかし、要望も生かし、教師と生徒、生徒相互の触合いを深めるような機会を作らなければ、楽しく有意義な修学旅行にはならない。

小さい子供は、大人の想像外の低い視線でものを見、また、ものを考えている。身長こそ大人並みに伸びた中学生とはいえ、生活体験は乏しく、子供のように低い視線でものを見がちである。

生徒の修学旅行委員会を指導する際、教師は、生徒側の視点に立って楽しさにも配慮し、むしろそれを生かして、より高度な楽しさを創造するよう示唆する必要がある。それによって初めて、新鮮で生き生きとした修学旅行計画の具体化がなされると言える。

修学旅行の教育性は、本来の在り方の中に、楽しさが同居し、それらが調和されたところにあるのである。

東京で 積雪17cm 翌朝は震度5

二月一日朝、東京は六年ぶりの大雪に見舞われ、十七㎝の積雪であった。更に翌二月二日午前四時四分、大地震があり、震度五を記録した。これは昭和六十年十月四日以来のことである。

幸い、目立った被害はなく、修学旅行シーズンでもなかったが、私立校の受験生にはかなり影響した。

地震に対する心得を、再確認する機会としたい。

【東京消防庁、警視庁の指導】
- 消火、非常口、避難先の確認
- 落下物、倒壊物への警戒
- 携帯ラジオ、懐中電灯携行
- 一分間待機、単独行動厳禁
- エレベーター使用禁止
- 避難は徒歩、持物は最少限
- 海岸では高台へ
- パニックを起こさぬ指揮、引率
- 引率者は救急処置の心得を

近畿中学校修学旅行委

近畿中学校修学旅行委員会（土居克己委員長・西宮市立大社中学校長）は、二月七日、平成五年度修学旅行輸送計画の抽選会を行い、申込校の乗車日を決定した。申込集計は表1のとおりである。

これによると、総計で二校増加したが、生徒数は、逆に七、三六四人も減少した。申込校の規模の変化にもよるが、生徒数の自然減が最も大きな原因とみられる。

方面別では、校数、生徒数とも、関東・中国方面の減少が目立つ。一方、九州方面は二十四校も増えながら、生徒数では五一〇人増と、微増にとどまり、自然減が顕著に現れている。

九州方面の校数の増加は、特に京都市の西九州進出の増加したことが影響している。

また、中国方面は、三年度七九校、四年度六五校、五年度五一校と減少、生徒数も二年間に約九千人減ったことになる。

北陸方面B10コースは、往北陸、復中央線回りが、逆コースより四倍強も多く、本年も調整に課題を残した。

東京方面、西九州方面の宿泊の問題も大きく、今後とも適切な宿泊地の確保が大きな課題となろう。

方面別列車利用期間は表2のとおり。

表1　平成5年度方面別申込数
（　）内は対前年増減

方面	学校数	人数
関東	236 (−13)	44,641 (−3,889)
信州・北陸	102 (＋5)	22,844 (＋596)
中国	51 (−14)	12,295 (−4,581)
九州	284 (＋24)	65,737 (＋510)
合計	673 (＋2)	145,517 (−7,364)

表2　方面別列車利用期間

方面	コース		日数	期間
関東	A2・B3（定期）		11	5／6～16
	A3・B4（専用）		28	5／6～6／2
	A4（定期）		2	5／6・7
	A5（専用）		6	5／16～19 5／28・29
	A6（定期）		13	5／6～18
	A7（定期）		2	5／19・20
信州・北陸	B1（専用）		3	5／15～17
	B8（ひかり しなの）		20	5／6～6／9（ただし月～木）
	B9（専用）		25	5／16～6／9
	B10	（陸・中）	6	6／10～6／15
		（中・陸）	5	6／10～6／14
中国・九州	C1・D1（専）		35（含D8）	5／6～6／17（除くD6設定日）
	C2（専）	4月	8	4／19～4／26
		5月	5	5／6～5／10
	C3・D3		13	5／15～5／27
	C4・D4		32	5／28～6／28
	C5		3	5／24～5／26
	D6（専・船）		8	5/24.26.28.30 6/1.3.5.7
	D7（船・専）		1	5／23
	D8（D1・長崎）		3	6／15～6／17

風紋

一月の大相撲初場所は、若手力士、外国人力士の活躍で人気上昇し、東京・両国の町はいつになくにぎわった▼暖冬で隅田の川風も気にならず、色とりどりののぼりがはためく国技館前には大勢の相撲ファンが並び、力士の出入りの度に歓声を上げる。今場所も十五日間、連日大入満員だった▼両国は昔から相撲ゆかりの地である。江戸時代から勧進相撲が行われた回向院や、野見宿禰神社も近くにあり、相撲部屋、ちゃんこ鍋の看板もあちこちに。かつての房総方面へのターミナル・両国駅旧ホールには、床の中央に実物大の土俵が描かれ、周囲の天井から優勝額が掲げられている▼今の国技館は、駅に隣接する旧国鉄用地に昭和六十年に建てられ、隅田川対岸の台東区蔵前から移転して来た。町名は墨田区横綱、「横綱」でないのが残念だ。移転後は千代の富士の全盛時代、昭和天皇も度々観戦された▼時移り、名横綱も次々に引退、暖冬から一変した大雪の二月一日には千代の富士の断髪式が行われた。二子山理事長も任期満了となるが、甥の若・貴の人気は、栃・若時代よりはるかに上を行くようだ。力士の国際化も進んでいる▼次は五月の夏場所。両国には今年も多数の修学旅行生が自主見学にやって来ることであろう。国技館前のホテルに泊まる学校もある。折角両国に来るなら、近くの東京都慰霊堂と復興記念館へも足を延ばし、震災や戦災の歴史を見てほしい。更に来年は、国技館の隣にオープンする「江戸東京博物館」も加えたい。（中）

信頼される旅づくり

心にあざやかな想い出、
ツーリストの修学旅行。

修学旅行は、プランニングから実施まで、安全で意義深いものでなければなりません。近畿日本ツーリストでは、修学旅行に必要な事項をキメ細かく網羅した全国地域別「企画書シリーズ」を作成し、ご活用いただいております。さらに、北海道から沖縄まで、修学旅行・ビデオテープ「学習の旅シリーズ」もご用意。学校の教育方針に沿いながらも、生徒ひとりひとりの心に輝く想い出づくりのため、国内・海外のネットワークを駆使して、細心の努力をいたします。

近畿日本ツーリスト
本社 〒101 東京都千代田区神田松永町19-2
支店／国内250店（登録）／海外15店　運輸大臣登録一般旅行業第20号

国際理解教育と海外修学旅行

文部省初等中等教育局
中学校課　課長補佐
阪内宏一

今や国際化という言葉は、時代のキーワードといってもよい感じすらある。地域の身近な学校を見ても、外国で長期間生活し現地の学校に通学していた児童生徒が帰国して編入学したり、あるいは、外国籍の児童生徒が学んでいる例がみられる。また、近年では、諸外国の学校の教師や児童生徒が我が国の小・中学校や高校を訪問したり、逆に、我が国の教師や児童生徒が外国の学校を訪問するといった親善交流も、随所で見受けられるようになった。更に、高等学校の中には、外国の高等学校と姉妹校提携しているところも少なくない。このような状況が普段に見られるようになってきたのも、各国の相互依存関係が強まる中で、我が国の国際社会に果たす役割の高まりを反映するものと見ることができるのではなかろうか。それだけに、今日の国際化の急速な進展状況の中で学校教育がこれにどのように対応していくかが、極めて重要な課題となっているのである。

学校教育において、国際化への対応を考えていく上で最も重視されなければならないことは、世界の中の日本人として国際的にも信頼される国民をいかに育成していくかということであろう。このため、平成元年に改訂された新学習指導要領においては、国際理解の推進と我が国の伝統と文化の尊重を改訂の基本的方針の一つとして掲げ、国際理解教育の一層の充実を図っているところである。具体的には社会等の教科の内容として、児童生徒に国際的な相互関係の重要性や世界の国々がもっている固有の文化やそれぞれの立場を理解させ、あわせて日本人としての自覚を高め、我が国の文化や伝統を大切にする態度を身に付けさせることが掲げられているところである。また、国際理解を進める上で外国語教育の改善充実を図ることも緊急の課題である。とりわけ外国の人々との相互理解を深めるには、外国語を聞く話すというコミュニケーション能力の育成が、ますます重要な事柄となってきている。

ところで、国際理解の推進は教科の学習を通じてのみ行われるものではない。児童生徒が実際に国際交流活動を体験することは、相互理解を深める上で極めて効果的である。そうした体験の場の一つとして、海外への修学旅行を挙げることができる。文部省の昭和六十三年の調査では、海外への修学旅行を行った高等学校は、公立・私立を併せ二百四校で、参加生徒は約五万一千人に及んでいる。最近の全修協の調査でも、公立高校について海外への修学旅行を認めている県や政令市の教育委員会の数は十九県一市であり、徐々に増加しつつある。もちろん、海外への修学旅行については、風土や生活習慣、文化など日本とは全く異なる地への旅行であり、費用や安全確保の面からも十分な検討がなされなければならないが、それぞれの国の人々との交流が行われ、その生活や文化などに直接接する機会が得られるものであるだけに、国際化時代の修学旅行の在り方として、今後期待される活動であるといえよう。

新春を迎えて（続）

旅・一言

橋本正圓

多くの人が旅するようになり、旅は大衆化され、生活の一部になりました。小言の多い世の中に、結構なことではないでしょうか。

ところで、旅に何を求めるかは人それぞれ。要は楽しい旅が大事です。言いかえれば、「安全・快適」こそ旅の命ではないでしょうか。どんな計画もこれを外さぬことでしょう。

「何もないときには何もしないのが一番良い。小人はこのとき何かをしたがる。」とか言われた人があったようです。いみじき言と思います。親切も度を越せば強情となり、旅のプランもこの間の呼吸が至難でしょう。誠意は必ず企画にも現れます。穏やかなぬくもりとなって。

「正月は思えば歳のかたきかな」風狂の詩人・一休のシニカルな言葉です。十人十色の前の全修協の旅行企画にまずは敬意を表したい。いつ見ても誠に上出来です。見るだけでも結構楽しく、苦労の跡もしのばれます。どうか今年もよろしく願います。

（福井県学校生活協同組合専務理事）

中国への修学旅行に朗報

特別航空運賃を4月から通年適用へ

海外パッケージ旅行の値下げが報じられているが、中国への修学旅行についても、これまで十一月一日から三月十五日までに限られていた航空運賃割引の特別優遇措置が、四月一日以降通年化されることとなった。

「国際航空運賃の修学旅行適用期間の通年化」は、(財)日中青少年旅行財団が日中両国の政府、航空会社及び関係機関に働きかけていたもので、今年は日中国交正常化二十周年、中国友好観光年に当たることから、両国の青少年交流をより積極的にするため、航空会社間で合意に達した。

新しい運賃体系は表のとおりで、時期により差があるが、※印の最繁忙期間以外は年間を通して適用されることになった。今後両国政府間の最終承認を得て、正式に発表される。

新年度、中国への修学旅行に朗報がもたらされた。

修学旅行航空運賃料金表

目的地	出発地 ＼ 期間	PEAK 3/16～31 9/1～10/31	SHOULDER 2/16～3/15 4/1～27 5/4～7/19 11/1～30	BASIC 1/4～2/15 12/1～26
北京	東京	125,000	105,000	95,000
	大阪	112,000	92,000	82,000
	長崎	98,000	78,000	68,000
	福岡	101,000	81,000	71,000
上海	東京	94,300	74,300	64,300
	大阪	77,000	57,000	47,000
	長崎	71,000	51,000	41,000
	福岡	72,000	52,000	42,000
大連	東京	115,000	95,000	85,000
	福岡	88,000	68,000	58,000

※但し、4/28～5/3、7/20～8/31、12/27～1/3の期間は適用されない。

美しくに 伊勢志摩
伊勢内宮前 岩戸屋 へ
内宮前でのお食事は階上・階下共1,500名様までお楽にお食事が出来ます。お食事ご休憩にご利用下さい。
おみやげコーナーは伊勢参拝記念の土産を豊富に販売致しております。
伊勢市内宮前
岩戸屋
伊勢内宮前（〒516）
TEL〈0596〉23－3188(代)
テレックス 4969－503 イセイワトヤ

KANSAI KISEN
大阪・神戸 直行便 別府 さんふらわあ 12,000トン
大阪南港 19.00発→8.20着 神戸中突堤 20.30発→6.50着 別府 8.00着←19.20発
信頼の船旅
関西汽船
船客営業部販売課 大阪市北区梅田1-1 ☎(06) 344-7031
東京支社 東京都中央区八重洲1-9-9 ☎(03)3274-4273

とびだせ自然へ
緑の箱根へ
レクチャーホール
〒250-05 神奈川県箱根町元箱根164
電話0460-4-8595(代表)
箱根高原ホテル

●修学旅行/林間学校/スキー体験学習
奥日光の自然と仲間たちとの語らい……
夏は林間学校、冬はスキー
自然探勝の基地として日光国立公園内にたつ当ホテルをご利用ください
鉄筋3階建／小学生550名／中学生550名／高校生450名収容／大浴場あり
奥日光高原ホテル
〒321-16 栃木県日光市湯元温泉
TEL. 0288(62)2121(代表)

きっと、思い出いっぱいの旅になる。
修学旅行は、鈴鹿サーキットで体験学習。
見て聞いて、触れて学ぶ。ためになる体験をしたら、宿泊はリゾート感覚あふれる〈ホテルK棟〉をご利用ください。魅力的な施設・サービスが修学旅行を思い出深いものにします。学校団体用SPECIAL PRICEにてお待ちしています。
そのほか、北欧風のD棟・E棟・G棟・J棟、団体でのお泊りに便利なビレッジF棟など多彩な宿泊施設もご利用ください。
▲横G体験が新しいサイドフォースカート(モートピア)
ホテルK棟
体験学習のご案内
●エンジン教室●本田技研鈴鹿製作所工場見学
●モートピア●モータースポーツ観戦●地曳網
●潮干狩●伊勢形紙彫り●茶摘み●テーブルマナー 他
お問い合わせ・お申し込みは——
鈴鹿サーキット
〒510-02 三重県鈴鹿市稲生町7992 ☎(0593)78-1111
東京営業所 〒107 東京都港区赤坂2－17－22 赤坂ツインタワービル東館16階 ☎(03)3582-3221